



きりん組だより

2019. 11 尚徳福祉会 坂戸保育園

園庭の木々の葉も色づき、あっという間に秋の景色に変わりましたね。子どもたちも落ち葉を使ってままごとを楽しんだり、金木犀の花びらを集めて香りを楽しんだり秋の自然を感じながら思い思いに遊んでいます。これから秋から冬へと行事が続きます。子どもたちが楽しく日々の遊びを満喫し、力を発揮できるようにお手伝いしていきたいと思います。



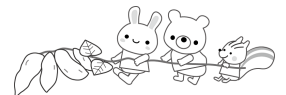
秋のお散歩

秋の自然を感じながらお散歩に行く機会が増えました。芋掘りの数日前に芋畑までみんなで歩き、畑の近くの神社で「晴れますように！」とお参りをし、帰り道に公園に寄りました。滑り台やブランコをしたり、芝生の中を駆け回ったりはしゃいでいた子どもたちでした。またKSP隣の緑の小道に行くと、イチヨウの葉やドングリ、松ぼっくりなど拾い集めて楽しみ、帰りは落ち葉のシャワーの下を歩いてきました。これから冬に移り変わる景色も楽しみです。



芋掘り、楽しかったね！

みんなでリュックを背負い、ウキウキしながら芋畑まで歩いていきました。お芋の前に座り、さあ抜くぞ！と目を輝かせていた子どもたち。しかし予想以上にさつま芋は大きくて、周りの土をどんどん掘り進めてもなかなか抜けず。たくさんの芋が重なっていたり、子どもたちの顔以上の大きさのお芋だったりと抜いてみてビックリしていました。リュックに入りきれないほど収穫できました。帰り道は背中にお芋の重みを感じながら、ほどよい疲れのなか、らいおん組の友だちと手をつないで帰ってきました。



手作りの衣装でハロウィンごっこ♪

みんなでお揃いのオバケに変身するべく、飾り作りからスタートしました。飾りのシールは子どもたちの絵の具遊びから生まれました。筆で赤・青・黄色の3色を好きなように塗ると、絵の具が紙の上で混ざり合って「紫になった！」「緑に見える～」「全部混ぜたら茶色になっちゃった」と様々な発見が子どもたちの中から聞こえてきました。目と口のパーツをそれぞれ好きな場所に貼り、手作りのシールも思い思いに貼りました。当日はみんなでおバケに変身して園庭をパレードしたり、おもちゃなどをもらったりと楽しみました。午後のおやつもみんなでおバケの姿のまま、保育者にお菓子をもらってみんなでおいしく食べました。



お願い

朝夕と日中で気温差が大きくなってきました。服装選びにも迷ってしまう気候ですね。登園時は涼しくても、日中外で思いっきり身体を動かして遊ぶと汗ばむこともあります。ロッカーの衣類カゴには調節のしやすい洋服のストックをお願い致します。また、戸外遊びが増えると着替える機会も多くなります。肌着、服、ズボン各3着くらい入れておいて下さい。

ご協力よろしくお願いします。

